

産業廃棄物等を環境公害なしに加熱処理する木質バイオマスボイラー

<p>概要・品質・性能</p>	<p>廃木材や廃竹材の木質材をはじめ、各種の産業廃棄物を燃焼ではなく、乾燥しながら加熱して灰と排煙・ガスに分解して減容処理するボイラー。排煙・ガスは脱煙・脱臭処理され、二酸化炭素などの大気中への放出もなく、環境公害が発生しない。</p> <p>燃料は家庭から出る生ゴミや紙・廃プラスチックが使用でき、ランニングコストが安い。熱分解方式により熱エネルギーを発生させるため熱効率が高く、排熱は温水・温風・ストーブ用として利用できる。</p> <p>無許可・無資格で設置ができ、材質はベースのみ普通鋼で他はステンレスのため耐久性に富む。1バッチのゴミ投入量は5～10kgで2～3時間で処理でき、連続運転も可能。ボイラー運転により発生する副産物の磁性灰や炭素材はレアメタル・医薬品・塗料・高級肥料などの資源となり、木酢液は有機野菜の栽培や害虫駆除・雑草駆除に利用できるが、浄化装置を装備すれば取り替えの必要がない。卸値は125～175万円。</p>	
<p>用途</p>	<p>(1) 介護施設・病院・旅館・レストハウス・畜産業者・産業廃棄物処理業者・企業・市町村などにおける焼却施設</p> <p>(2) 農業用ビニールハウスの暖房施設</p>	<p>技術移転</p> <p>(1) 形態 特許実施権供与、生産委託</p> <p>(2) 相手先 大企業または中堅企業（商社または製造会社を希望）</p> <p>(3) 地域 国内・海外いずれでもよい</p>
<p>実用化情報</p>	<p>[試作・実験] 完了</p> <p>[製造・販売実績] 有り</p> <p>[技術情報の提供] 技術資料、パンフレット、特許公報等、サンプル、その他（磁性灰、炭素材）</p> <p>[情報提供者] (株)加来野製作所 代表取締役 加来野 利光</p> <p>[連絡先] (公財)りそな中小企業振興財団 TEL 03-3444-9541 FAX 03-3444-9546</p>	<p>特許等</p> <p>特許番号：特許第6490533号</p> <p>登録日：平成31年3月8日</p> <p>特許権者：(株)加来野製作所</p> <p>発明者：加来野 利光</p> <p>名称：木質バイオマスボイラー</p>